



会長 小高俊明



幹事 御幡光広

2025-26 Weekly Report vol.38-14

会長テーマ

“Enjoy Rotary, Let's Challenge!” ロータリーを楽しもう、そして挑戦しよう!

2025年10月26日(日) 第1741回 R財団補助金事業 於:Grow Garden TORIYAMA

●会長報告

地区補助金を活用して BBQ及びなごみ在宅介護サービス日野のスタッフと障害をおもちの方との体験・交流プログラムを実施いたしました。ポリオウィークでもあることから、参加者全員にご協力をいただきペットボトルキャップを各家庭から持ち寄っていただき、後日、日野市社会福祉協議会経由でポリオ基金へ寄付しました。9時 30分に多摩都市モノレール多摩センター駅から貸切列車に乗車。終点の上北台駅までポリオ撲滅のポスターを掲げての移動となりました。皆さん多摩都市モノレールの貸切運転は初体験であったため楽しんでいただきました。上北台駅から徒歩で Glow Garden TORIYAMAに移動、BBQを楽しんでいただきました。焚き火を使いながら、マンシュマロを焼いたり、焼き芋、ポップコーンを作るなど参加した皆さんは楽しんでくださいました。終了後、貸切バスで移動の車内では、外れなしのピンゴ大会、クイズ大会を行い大変盛り上がりしました。皆さんからは来年も是非参加したいですとのお声を沢山いただきました。皆さん無事に帰路につかれ無事に行事を終了することが出来ました。

モノレール多摩センター改札に、エンドポリオ赤シャツ、赤ジャンパー着用のメンバーが集合し、往路はモノレール車両貸し切りイベント用の荷物を車内に積み込む。車内に「エンドポリオ横断幕」を、多摩センター駅から上北台駅まで掲示しアピール。ロータリーのエンドポリオの社会奉仕活動を広報した。

昨日までの天気と異なり小雨でひんやりと肌寒い日となっていました。それでも到着後グランピングスタートの頃にはほとんど雨も上がり BBQスタート。会場のBBQ設備で参加した皆さんとメンバーでバーベキュー、

焼きあがった肉や野菜・おにぎりをほおばり腹いっぱい食べ、おいしい飲み物などで食事を楽しみました。

しばし食休み後、アスレチックでとんだりはねたりと思い切り体を動かし楽しみ、心も体もリフレッシュ・ストレスを解消しました。

今回も多くの方が参加、保護者の皆さんの一助になった充実の1日となりました。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1741回	28	19	1	-	8	71.4
第1739回	28	23	4	0	0	96.4

ニコニコBOX 本日 20円 累計 357,020円
本年度目標額1,200,000円 達成率29.7%

※今週のメイクアップ 水野さん

※先々週の後メイクアップ なし

◆◆◆◆◆ロータリーとポリオ(ネットより)◆◆◆◆◆

1979年の開始：ロータリーはフィリピンで 600万人の子どもにポリオワクチンを投与し、成功を収めました。この成功を基に、1985年に「世界からポリオをなくそう」という運動を開始した。
資金調達と支援：ロータリーは、ポリオ根絶に向けて 21億ドル以上を寄付し、ボランティア活動を通じて 122カ国で 3億人以上の子どもにワクチンを提供してきた。

国際的な協力：ロータリーは、世界保健機関(WHO)、ユニセフ、アメリカ疾病予防センター(CDC)と協力し、Global Polio Eradication Initiative(国際ポリオ根絶運動)を立ち上げ、ポリオ根絶に向けた国際的な取り組みを推進している。

現在の状況

ポリオの現状：現在、ポリオが常在する国はアフガニスタンとパキスタンのみですが、他の国々でもポリオのない状態を維持するための努力が続けられています。ポリオ根絶活動を中止すると、10年以内に毎年 20万人の子どもがポリオによって身体まひになると予測される。

啓発活動：ロータリーは、ポリオの危険性についての理解を深め、地域社会での啓発活動を行っています。多くの人々が子どもたちが依然としてポリオの危険にさらされていることを知らないため、情報を広めることが重要です。ロータリーのポリオ根絶活動は、世界中の子どもたちを守るための重要な取り組みであり、今後も継続的な支援が求められている。



事務局：東京都日野市神明4-22-13スペースブロンコ1F 〒191-0016 TEL 042-583-6434 FAX 042-583-6435 例会場：飛火野RC事務局
 会長：小高 俊明 幹事：御幡 光広 副会長：谷 和彦 クラブ広報委員会委員長：藤野 益夫

企画制作 (株)アド・スクリーンサービス ☎042-586-1378